

請 願 文 書 表

- 1 請願第6－7号 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出
を求める請願 (総務委員会付託)
- 1 受 理 年 月 日 令和6年11月20日
- 1 紹 介 議 員 門 田 直 人 やなぎ 美智子 とくたけ 純 平
清 水 みな子 廣 田 徳 子 石 原 よしのり
- 1 請願の趣旨及び請願者の住所、氏名

(請願書原文写)

日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求める請願

【請願項目】

日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求めます。

【請願理由】

10月11日、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。受賞の理由は、被爆者が自らの体験を通じて核兵器の廃絶を訴え続け、核兵器に悪の烙印を押し、世界に「核のタブー」を作り上げてきたこと。そして、80年近く一発の核兵器の使用も許さない力となってきたことが高く評価されました。歴史的快挙に国連事務総長をはじめ各国の政府指導者、各界各層のリーダー、一般市民も祝福の声をあげています。そして、日本被団協はノーベル平和賞を受けて、日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名・批准することを求めています。

市川市は市政90周年、核兵器廃絶平和都市宣言40周年の年です。

核なき世界を現実のものとして進めるためにも、日本政府に「核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の提出をしてください。

令和6年11月20日

市川市議会議長

稲 葉 健 二 様